

平成三十一年度 入学試験問題 (B方式)

国語

(時間 五十分)

〔注意事項〕

- 一 試験開始の合図まで中を開けてはいけません。
- 二 受験番号・氏名を解答用紙に記入しなさい。
- 三 試験問題は五題あります。印刷がはつきりしなかったり、問題が抜けていたりした場合は申し出なさい。
- 四 解答は解答用紙に記入しなさい。
- 五 解答用紙だけを提出しなさい。

一 次の——線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- 1 友人の欄柄な態度を気にする。
- 2 専門業者に調査を委託する。
- 3 江戸の封建的な制度について学ぶ。
- 4 下した決断の行く末を憂える。
- 5 手綱を緩めないよう注意する。

二 次の——線部のカタカナを漢字に直して答えなさい。

- 1 話題のキッサ店に客が集まる。
- 2 虫が伝染病をバイカイする。
- 3 自衛隊に災害派遣のヨウセイを行う。
- 4 三十年ぶりの決勝戦にノゾむ。
- 5 準優勝盾を頭上に力力げる。

三

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(抜き出して答える問題では、句読点、かぎかっこ等の記号は一字として数えること。)

#### 四

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(抜き出して答える問題では、句読点、かぎっこ等の記号は一字として数えること。)

## 五

次の――線部と最も近い意味で使われているものをア、オの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

### 1 腹黒い人物。

- ア 腹の底から声を出す。
- イ 腹いっぱい食べる。
- ウ 相手の腹を探る。
- エ 親指の腹の部分。
- オ 腹の調子が悪い。

### 2 よいものを見る目がある。

- ア 目の細かい網。
- イ 肉に焦げ目をつける。
- ウ つらい目に遭う。
- エ 目に狂いがない。
- オ 人を見た目で判断する。

### 3 実家への足が遠のく。

- ア 足が棒になる。
- イ 足の早い魚。
- ウ 雨足が強まる。
- エ 客足が途絶える。
- オ 数百円の足が出た。

### 4 腕のよい職人。

- ア 腕組みをする。
- イ ここが腕の見せ所だ。
- ウ いすの腕に手を置く。
- エ 彼は腕つぶしが強い。
- オ 腕まくりをする。

### 5 忙しくて手が足りない。

- ア 猫の手も借りたい。
- イ 火の手が上がる。
- ウ 行く手をふさぐ。
- エ 物が人手に渡る。
- オ 手の内を明かす。